

宝塚市の末広中央公園にて、大規模な防災訓練が開催され、一般市民、消防や警察などの多数の機関が参加しました。

六甲砂防事務所は、土砂災害による被災状況写真パネルの展示と模型による土石流実験を行い、災害の危険性を多くの人にお伝えしました。

概要

日時：平成25年1月17日(木)

9:30～12:00

場所：末広中央公園(防災公園)

参加人数：約700名

主催：宝塚市



○ 訓練 被害情報を収集するパトロールを実施

被害情報収集伝達訓練に参加し、地震発生に伴い発生した土砂災害を想定した、パトロールを実施しました。

○ 逆瀬川の被害状況写真パネルを展示

明治・大正時代に逆瀬川で土砂災害が発生していた様子や、土砂災害を防ぐための植林の様子を、写真パネルを展示しました。写真をご覧になられた方からは、「逆瀬川の近くに住んでいます、昔はこんな川だったなんて、全く知りませんでした。」との感想も聞かれ、身近な川の思いがけない様子に、驚かれていました。



○ 土石流実験の実演

模型を使った土石流実験では、砂防えん堤の効果や土砂災害の前兆現象について説明を行い、日頃から災害に対して心がけておいて欲しいことを、お話ししました。



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査・品質確保課
〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

